

光あふれ、風も輝く
原瀬小学校「学校だより」



風光

二本松市立原瀬小学校
No.号外
2019年 6月28日
校長 大越 吾都臣

子ども達が笑顔で「学校が楽しい」「友達が好き」「勉強が面白い」と言える学校を目指しています。

6月19日(水)・20日(木) 原瀬っ子いざ出陣! 「会津の極まるかぶり」

5, 6年生修学旅行 ~学ぶ 創る 調べる 感じる~
【1日目】飯盛山・会津柳津(只見線)



*朝: 1~4年生全員での見送り。

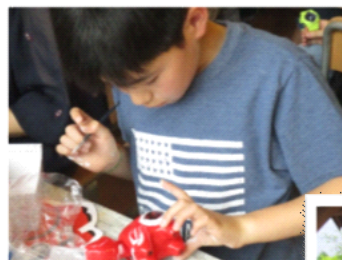
*午前中: 「飯盛山」見学
(ガイドさんの案内で「白虎隊」のお墓へお参りをしました。)



*昼: 「柳津」で「JR只見線満喫弁当」をいただきました。



*お城が「燃えた」と勘違いした白虎隊の悲劇を聞きました。



*赤べこの絵付け体験

*「足湯」体験



*「齊藤清美術館」を出るとき雨が降ってきました。
*会津柳津虚空蔵尊を見学。
(雨の降る中、我慢して写真を撮ってます。)
*「只見線」学習(1時間程の列車の旅を満喫。多くの関係者の方にお世話になりました。)

*「東山グランドホテル」の夕食、おいしくいただきました。

【2日目】鶴ヶ城・会津若松市内(フィールド・ワーク)

*「鶴ヶ城」をスタートに
班別フィールドワークです。



*野口班「慶山焼」と「会津バーガー」
*あかべこ班「絵ロウソク」と「ラーメン」
*八重班「ロースウッドヴィレッジ」と「会津バーガー」



***修学旅行のゴール「県立博物館」**



修学旅行の目標は、歴史や文化を自分の目や耳、肌に触れて学ぶことでした。今回の修学旅行は子ども達にとって実感を伴う深い学びとなったことと思います。しかし、それ以上にこの子ども達が体験できたのは、教室で学ぶことのできないものだったと思います。雨の中、傘をさしながら何分も移動、計画では予想もつかなかった困難、普段は見せない互いの本音・・・いつもは、**すぐ側に親や先生が手を差し伸べて助けてくれるはず・・・でも、それを自分たちで解決していかななくてはならない状況の中で、子ども達はたぐさん大切なことを体験することができました。**この経験を今後の生活にいかすことのできるよう、支援していきたいと思えます。また、そのことをご理解いただき、子ども達に貴重な経験をさせていただいた、保護者の皆様に感謝いたします。

6月19日(水) 1, 2, 3, 4年生 「見学学習」 福島空港・ムシテックワールド



1～4年生は、「見学学習」を行いました。1年生から4年生までの児童が一度に遠隔地旅行に出かけることはなかなかありません。

これも「原瀬小ならではの」行事の一つです。そのことで、年下の子を思いやりの姿が見られたり、少し年上のお兄さんお姉さんの行動をお手本にしたり、尊敬の思いを抱いたり、学校の中だけでは得られない経験をすることができるとおもいます。

空港では滑走路をバスで走らせてもらったり、ムシテックでは「ビーカーポップコーン」作りに挑戦したり「おしおしマグネット」作りをしたりと、充実した1日を過ごすことができました。

6/23(日)「奉仕作業」雨の中 ありがとうございます。

16日の大雨・雷注意報によって順延となっていた「奉仕(除草)作業」には、PTA、地域の方々、学校職員など、休日、雨天にもかかわらず、多くの方々にお越しいただきありがとうございます。お陰様をもちまして、大変気にかかっていた土手や山側斜面の除草ができ、すっかり涼しげになりました。



PTA会長のあいさつにあった通り、去年は時間が足りなかったということですが、今年は参加人数も増え、手際によさもあり時間内にしかも広範囲の除草をすることができました。

「おらが学校」と地域の人々が支える学校であることを強く感じさせられました。今後ともご協力、ご支援いただき、原瀬の子どもを「地域」で見守り、育てていければと思います。お願い致します。



ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

ありがとうございました。

なくしたものを 数えて ひとみ閉ざすよりも
あるものを 数えた方が ひとみ輝き出す

あなたが笑えば 誰も笑うこと
乗り越えれば 強くなること

ひとつひとつが あなたになる
虹は続くよ (絢香「にじいろ」)